

特集  
2〜5面

目頃の備えが大切です



### 威勢よく



第27回石都祭盛會御神輿パレードは9月15日にクリスタルロードで行われました。各町から御神輿と担ぎ手が集まり威勢よく練り歩いたほか、山車・屋台ではお囃子や子ども達の踊りが披露され、多くの観客で賑わいました。

【写真上】威勢よく担がれる御神輿

【写真下】元気いっぱい踊りを披露



さくら



すぎ



うぐいす

いざという時どうしますか？

# 日頃の備えが 大切です



台風や大雨による水害、土砂災害、地震、竜巻などの自然災害が日本各地で発生し、大きな被害が出ています。どんなに努力しても自然災害を防ぐことはできませんし、自然災害が発生してからの行動では出来ることは限られています。

日頃からの備えがいざというときの役に立ちます。そのためには、「物」を備えるだけでなく、「意識」を備えることが大切です。「日頃の備え」と「落ち着いた行動」が被害を最小限にします。

## 日頃から準備をしよう

災害の被害を最小限にするには日頃の備えが大切です。しかし、「日頃の備えて具体的に何をすればいいの？」という方もいるかもしれません。

日頃の備えには、「物」と「意識」が大切です。「物」は災害時に必要な道具や食料品などのことで、「意識」は、災害時に落ち着いて行動することができるよう、普段から防災について関心を持つことです。

まずは次のことを参考にし、日頃の備えを準備しましょう。

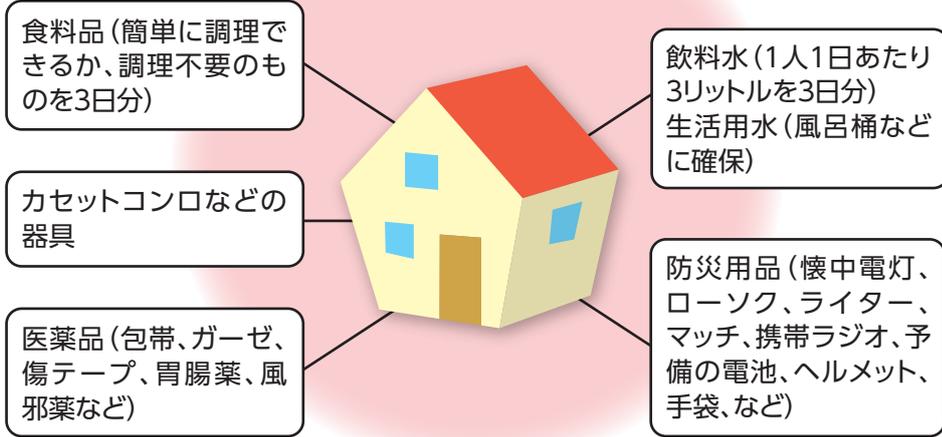
### ①住居内外の安全確認

家の中でも落下物や家具の転倒などでケガをする場合もあります。家具を固定するなどし、屋外へ避難する時の障害とならないようにしましょう。

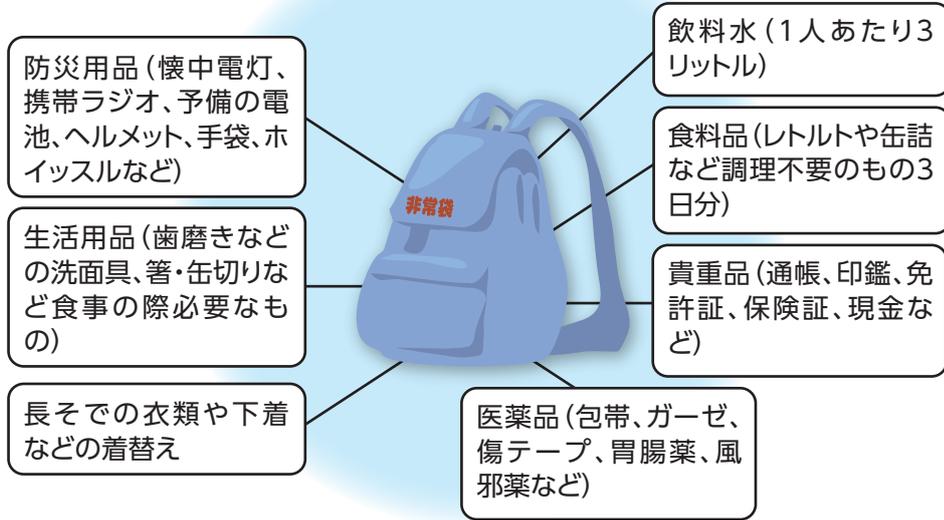
また、住居周辺にある避難所や避難場所等の把握、周辺の危険な場所の把握をハザードマップを参考に確認してみましょう。



## 備蓄品の例



## 非常持ち出し品の例



### ② 備蓄品と非常持ち出し品の準備

電気や水道などのライフラインが途絶えたときでも生活することができるように備蓄品を備えておきましょう。備蓄品の例としては左図のようなものがあげられます。

災害の程度によっては、避難所等へ避難することも必要になります。迅速に避難するためにも非常持ち出し品を普段から準備しましょう。

非常持ち出し品の例としては左図のようなものがあげられます。

なお、持ち出し品は両手が使えないようにリュックサックなどに入れます。また、持ち出し品はすぐに取り出せる場所に保管し、食料品や飲料水の消費期限などは定期的に点検しましょう。

### ③ 家族で確認

災害時は連絡が取りにくくなります。災害時の連絡方法や安否確認の方法、どこに避難するか、どのような行動をとるか、などあらかじめ家族間で話し合い、確認しておきましょう。

### ④ 助け合える関係を築く

災害発生直後の対応が被害状況に大きな影響を与えます。特に人命救助等は、発災後72時間以内の救出が生存率に大きく影響するといわれています。

被害の規模が大きくなるほど、消防等が到着するまで時間がかかります。住民同士の助け合いが人命や財産を守る大きな力になります。普段から近所の方と助け合える関係を築いておくことがいざという時に大きな助けになります。



**避難する時に  
心がけてほしいこと**

災害が発生し、避難が必要になった場合は、あわてず、冷静に行動することが大切です。

日頃から避難に必要なものを用意しておくとともに、避難の手順について家族と話し合っておくことで、いざという時にあわてず行動することができます。

また、災害時には次のことを心がけて行動することが大切です。  
普段からの心がけがいざという時の大きな力になります。

**① 正確な情報収集と  
早めの行動**

ラジオ・テレビ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報を確認しましょう。雨の降り方や浸水状況に注意し、危険を感じたら早めに行動するよう心がけましょう。



**② 避難の呼びかけに  
注意を**

危険が迫ったときには、防災無線や町の広報車から避難の呼びかけをすることがあります。避難の呼びかけがあった場合にはそれに従ってください。



**③ お年寄りなどの  
避難に協力を**

お年寄りや子ども、病人、障がいのある人は、早めの避難が必要です。避難に協力しましょう。



**④ 動きやすい服装、  
2人以上での避難**

避難する時は、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。



**⑤ 車での避難は控えて**

自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになります。特別の場合を除き、控えます。



**⑥ 足元に注意**

浸水している場合は、さぐり棒などを持ち、側溝や排水路に転落しないように注意しましょう。



**災害は必ず来るものと  
思っておきましょう！**

**普段から物と心の準備  
をしておきましょう！**

**災害対応は命を救うこ  
とを最優先し、お互いに  
助け合いましょう！**



## 石川町防災訓練を実施!

9月18日に石川町防災訓練を実施しました。この訓練は、大雨によりダムの貯水量を超え、河川が洪水の恐れがあるという想定で行われ、役場や関係機関、住民が一緒に訓練することで、災害発生時

における被害の拡大防止と迅速な情報伝達を訓練し、町の防災体制の強化を図るため実施しました。訓練では、避難訓練や炊き出し訓練など本番さながらの内容のほか、救命講習会も行いました。



母畑小学校児童が災害用炊飯袋（ハイゼックス）を使用した炊き出し方法を体験しました。



災害対策本部を設置し、情報収集や住民の避難などの対策について検討します。



消防署員による救命講習会。心臓マッサージやAEDの使用方法について学びました。



炊き出し訓練の様子。豚汁やおにぎりを配給しました。

# 総合文化祭



地域の特色を生かした文化祭を開催!!

## 野木沢地区文化祭

- 日時 11月2日(土)～3日(日)
- 場所 野木沢小学校体育館



## 沢田地区文化祭

- 日時 10月19日(土)～20日(日)
- 場所 沢田中学校体育館



## 母畑地区文化祭

- 日時 11月2日(土)～3日(日)
- 場所 母畑自治センター



## 中谷地区文化祭

- 日時 11月2日(土)～3日(日)
- 場所 中谷自治センター



## 石川地区文化祭

- 日時 11月2日(土)～4日(月)
- 場所 町体育館



## 山橋地区文化祭

- 日時 11月3日(日)
- 場所 山橋自治センター



## 力作並ぶ! 各種作品の展示

- 開催日時 11月2日(土)～4日(月)  
午前9時～午後5時(4日は午後3時まで)
- 会場 石川町公民館及び石川町体育館
- 展示内容  
華道展、くみひも展、書道展、革工芸展、籐手芸展、パッチワーク作品展、石粉粘土作品展、幼児絵画展、児童作品展、老人ホーム作品展、さくら荘作品展、水墨画展、絵画展、絵手紙作品展、自治センター学級生作品展、きり絵作品展、長寿会作品展、野菜展示、桜が丘愛生園作品展、石川共生園作品展、中学生作品展、一般作品展

※個人で出品される方は  
10月18日(金)までに公民館へお申し込みください。  
※車でお越しの際は、旧森林技術センター駐車場をご利用ください。

### 健康相談コーナー!!

11月4日(月)には健康相談コーナーが設置されます。お気軽にご利用ください。

- 日時 11月4日(月)  
午前10時～正午
- 会場 石川町体育館

## 石川町総合文化祭日程

開催日	内容	会場
10月12日	草石展	町体育館
13日	草石展	町体育館
19日	沢田地区文化祭	沢田中学校体育館
	盆栽展	町体育館
20日	沢田地区文化祭	沢田中学校体育館
	石川町芸能祭	石川町共同福祉施設
	盆栽展	町体育館
26日	石川町音楽祭	石川町共同福祉施設
	各種作品展示	町公民館、町体育館
	石川地区文化祭	町公民館、町体育館
	中谷地区文化祭	中谷自治センター
11月2日	母畑地区文化祭	母畑自治センター
	野木沢地区文化祭	野木沢小学校体育館
	各種作品展示	町公民館、町体育館
	石川地区文化祭	町公民館、町体育館
3日	山橋地区文化祭	山橋自治センター
	中谷地区文化祭	中谷自治センター
	母畑地区文化祭	母畑自治センター
	野木沢地区文化祭	野木沢小学校体育館
	みんなおいでよ楽しい絵本	町公民館図書室
	茶会	町公民館
	各種作品展示	町公民館、町体育館
4日	石川地区文化祭	町体育館
10日	町民俳句大会	町公民館

# 石川町

開催日10月12日(土)～11月10日(日)

石川町総合文化祭が10月12日(土)から11月10日(日)まで町公民館、町体育館、各自治センター、共同福祉施設で開催されます。総合文化祭は草石展を皮切りに、文化祭恒例の芸能祭、音楽祭、町民俳句大会、書道や水墨画等の作品展などが行われます。

各地区文化祭では、地域の特色を生かした文化祭が開催されますので、お誘い合わせのうえご来場ください。

## 第47回石川町芸能祭

●日時 10月20日(日)  
開演 午後0時30分(開場:正午)

●会場 石川町共同福祉施設

●出演団体

詩吟、詩舞、剣舞 石陽吟詠会、石川吟琇会、石川琇稜会、詩舞静友会、積善同志会

邦舞 白ゆり会、すみれ会、ひまわり会、藤の会、芳華会、いしかわ絵川会、暁会、曲木式部愛好会、藤芳会

民舞 石川民舞会

洋舞 レクダンスクラブ石川、ジャズダンスISHIKAWA、石川クリスタルダンスサークル

太極拳 中華太極拳沢田愛好会



## 第21回石川町音楽祭

●日時 10月26日(土)  
開演:午後6時(開場:午後5時30分)

●会場 石川町共同福祉施設

●出演団体

大正琴 石川琴晶会

ギター ギタリストス石川

箏曲 箏友会

オカリナ オカリナ石川会

トーンチャイム フライデーズクラブ

合唱 石川女性コーラス

吹奏楽 石川吹奏楽団

## みんなおいでよ 楽しい絵本

●日時 11月3日(日) 午前10時～午前10時30分  
●場所 石川町公民館図書室  
●対象 おおむね乳幼児と保護者  
●内容 ●パネルシアター ●読み聞かせ



## 草石展

●日時 10月12日(土)～13日(日)  
午前9時～午後5時  
※13日は午後3時まで  
●会場 石川町体育館

## 盆栽展

●日時 10月19日(土)～20日(日)  
午前9時～午後5時  
※20日は午後3時まで  
●会場 石川町体育館

## 茶会

●日時 11月3日(日)  
午前10時～午後3時  
●会場 石川町公民館  
※お茶券200円

## 町民俳句大会

●日時 11月10日(日)  
午後1時～  
●会場 石川町公民館

# 自己保有米や縁故米など全ての米が検査対象です 25年度米の全量全袋検査にご協力願います



今年の福島県の米の作況指数は、昨年同様に「やや良」と発表され、町内でも本格的な収穫の時期を迎えています。  
福島県は、福島県産米の安全安心の確保と消費者の信頼回復のため、昨年に引き続き全量全袋検査を実施しています。  
昨年町内産米から濃度の高い米は検出されませんでした。風評被害の払しょくには継続した検査が必要ですので、今年度も検査受検に生産者の皆様のご協力をお願いします。

## 生産者バーコードラベルを送付しました

9月13日に生産者バーコードラベルを郵送しました。ラベルは、石川地方農業再生協議会の水田台帳、昨年の検査実績を元に発行しましたが、不足等が生じた場合は追加送付しますので、町産業振興課農政係（☎26-9126）にご連絡願います。  
また、米を生産している方でまだラベルが届いていない方もご連絡願います。

## 生産者バーコードラベルの貼付位置

生産者バーコードラベルは、米袋の上端から約40cm、右端から約20cmの位置に貼付してください。ラベルは、原則的に農家の皆さんに貼っていただきますので、乾燥調整を行う

前に指定された位置に貼ってください。

J Aあぶくま石川の米袋にはラベル貼り付け欄が設けられていますので、そこに貼付してください。

なお、ラベルは自動読み取り機で読み取りますので、斜めにならないように真っ直ぐに貼ってください。

## 運搬できない方は「ご相談ください」

自己保有米や縁故米などの検査は、農家の皆さんに「米の全袋検査所」まで運搬していただきますが、トラックがない方、高齢者世帯で運搬できる人がいないなど検査所までの運搬手段がない方については、町協議会が集荷して検査を行いますので、米の全袋検査所（☎26-6046）にご相談ください。

## 距離に応じて検査手数料を支払います

町協議会では、検査所までの運搬や検査立ち会いの手間に対して「検査立会手数料」を支払います。昨年は町内一律の単価で支払いましたが、今年度は単価を見直し、自宅から検査所までの運搬距離に応じた単価を設定しました。

なお、運搬距離については、検査申込書に記入していただきますが、検査所までの距離がわからない方のために町内各施設からの距離を受付に掲示しておりますので、受付時にご確認ください。

平成25年度検査立会手数料単価

自宅から検査所までの距離	単価
5 km未満	200円/袋
5 km以上 10km未満	225円/袋
10km以上	250円/袋

## 米の全袋検査所（自己保有米等の検査所）

☎26-6046

石川町大字赤羽字葦草39-10

（J Aあぶくま石川・石川営農生活センター内倉庫）

検査予約時間：午前9時～午後5時

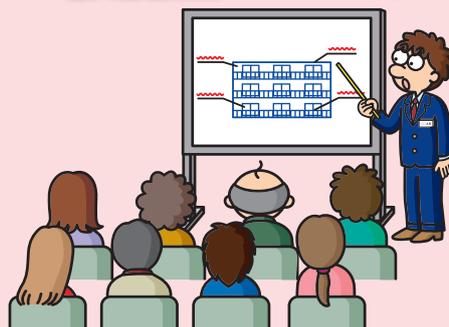
※10月1日～11月10日までの繁忙期は、土日祝日も休まず検査を行います。

まちなかの活力と賑わいを創出

## まちなか再生行動計画 説明会(第1回)を開催します

まちなかに活力と賑わいを取り戻すために、「まちなか再生行動計画」を策定中です。また、役場庁舎等の移転に伴う、跡地の利用についても検討を行っています。

今回は、役場庁舎等跡地の利活用方法について、また、策定中のまちなか再生行動計画についての経過報告を行いますので、町民のみなさまにご意見をいただきたいと思ひます。



日時	10月31日(木) 午後7時～
場所	石川町共同福祉施設ホール

●お問い合わせ先 産業振興課 復興再生対策室 ☎26-9113

## 新庁舎の基本設計がスタートしました

新庁舎の基本設計については、指名型プロポーザル方式(※)により4社がプレゼンテーションを行い、最優秀賞に選定された「株式会社佐藤総合計画東北事務所」(仙台市)と契約を締結しました。

これにより、11月末までには、基本設計が策定され、新庁舎の概要が決定します。

※プロポーザル方式とは、建築設計を委託するうえで、技術力や経験、体制などの提案を公正に評価して、もっとも適した「人(設計者)」を選ぶ方式です。



(プロポーザル時のイメージ図です)

## ～町民説明会を開催します～

新庁舎の基本設計(案)について、概要を町民の皆さんに説明し、ご意見等をいただくため町民説明会を開催します。

開催日程は次のとおりとなりますので、多くの方のご参加をお願いします。

日時	11月5日(火) 午後6時30分～
場所	石川町共同福祉施設ホール

●お問い合わせ先 総務課総務係 ☎26-2111

# 街

かど

# 探検隊



▲あらかわの伝統技術展の様子

## あらかわの伝統技術展出展者から 温かい寄付金

7月5日から7日にかけて石川町と交流のある東京都荒川区で第34回あらかわの伝統技術展が行われ、その収益の一部が石川町に寄付されました。

あらかわの伝統技術展では、荒川区内・外から指物や桐たんす、鍛金、木版画摺などの職人約70人が一堂に集まり、伝統の技の披露や伝統工芸品等の販売が行われました。

東日本大震災以降、技術展の収益金の一部が石川町に寄付され、今年で3年目になりました。温かいご支援に感謝いたします。

## 夏休みの思い出 紙飛行機・流しソーメン大会

第3回親子紙飛行機・流しソーメン大会は8月15日、山橋自治センターで行われました。

この大会は、オール山形ソフトクラブ（生田目勝昭代表）、山橋地区青少年健全育成推進協議会（小豆畑隆晴会長）、山橋自治センターの主催、同地区育成会の共催により行われたもので、多くの子ども達や保護者が参加しました。

参加者は自分で折った紙飛行機を飛ばし、飛んだ距離を競いました。また、紙飛行機大会の後には流しソーメンが行われ、青空の下でおいしそうにソーメンをほおぼっていました。



## 親睦を深める 中田区で農業体験交流事業

中谷地区まちづくり委員会、中田里づくり委員会による農業体験交流事業は8月25日、中田区内で行われました。

この事業は農業体験等を通して地域の方と久之浜大久地区の方との交流を深めようと、昨年から行われているものです。

この日はネギやジャガイモの収穫、白菜の植え付けが行われました。その後交流会が行われ、ソーメンの早食いやスイカ割りなどを楽しみました。



取材します！身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



## 全国で7位 石川小自転車部が入賞報告

8月7日に東京ビッグサイトで開催された第48回交通安全子供自転車全国大会で、7位に入賞した石川小学校自転車部(酒井香乃さん、山下恵利子さん、山田壮志さん、岡崎蒼さん、山田直輝さん)が田口和憲教育長に入賞報告をしました。

この大会は競技を通じて交通安全についての興味と関心を高め、自転車の正しい乗り方に関する知識や技能を身につけてもらうことなどを目的に行われているものです。今大会には都道府県大会で優勝した47チームが参加しました。

同部は昨年に続いての入賞、また、個人の部では山下恵利子さんが6位に入賞するなど全国の舞台で大いに活躍しました。

## 多くの選手が参加 第13回南東北空手道選手権

第13回南東北空手道選手権大会(佐川保博大会会長)は8月25日、石川町総合体育館で行われました。

開会式では佐川会長が「日頃鍛錬していることを精一杯発揮し、悔いのないように頑張ってください」とあいさつしました。また、開会式終了後には、6月に行われた世界大会で優勝した小池由希子さんの演武も行われました。

大会には約530名の選手が参加し、優勝目指して熱戦が繰り広げられました。



## 地域の親睦を深める 第2回さわだ交流会

第2回さわだ交流会(中島世一実行委員長)は8月31日、沢田児童館前広場で行われました。

交流会は地域の親睦と信頼を深めるために昨年から行われており、今年は「がんばろう石川 がんばろう沢田 輝く明日は私たちの手で」をスローガンに開催されました。

当日は芸能発表や歌謡ショー、カラオケのど自慢、お楽しみ抽選会などが行われたほか、金魚すくいや水ヨーヨーすくいなどのコーナーが設けられていました。

来場者は、親睦を深めながら楽しいひと時を過ごしていました。



## 長寿を祝う 各地区で敬老会

長寿を祝う敬老会は9月に6地区と長生園、さくら荘で行われました。

今年の敬老会は、満75歳以上の2,890名が対象となり、式典では75歳と88歳を迎えられた方へ敬老祝い金が贈呈されたほか、結婚50年を迎えた金婚夫婦には、県老人クラブ連合会と福島民報社から賞状と記念品が贈られました。

また、式典後にはアトラクションが行われ、地域のみなさんによる歌や踊りなどが披露され、長寿を祝いました。



# HAPPY SMILE



櫻井 <sup>あいる</sup> 愛心くん(7歳)  
<sup>るか</sup> 心香ちゃん(3歳)  
<sup>かな</sup> 香菜ちゃん(2歳)

「パワフル3兄弟!!喧嘩ばかり  
 するけど父ちゃん母ちゃんは  
 大好きだぞ～」  
 とおちゃんより ⑩かあちゃんより  
 北町

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



## Q & A

### 青春と真ん中



添田 信彦さん(27歳) ●鹿ノ坂

職業▶社会福祉法人桜が丘愛生園で支援員として働いています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 仕事です。4年目に入り後輩もたくさん入ったので、先輩として気を引き締めて仕事を頑張ろうと思います。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 一軒家を建てることです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A 活気のある町になって欲しいです。

Q 最後に理想のタイプは

A 思いやりのある女性です。



▶次回は、添田さんの紹介で遠藤 成美さんです。

# みんなが主役 協働と循環の まちの実現に 向けて

## 石川町 第5次総合計画

### ニーズに対応した観光の環境整備を

今月号からは、町民アンケート調査から重点施策と位置付けられた施策を除く、基本計画の部門別施策について紹介していきます。

観光の振興における前期の取り組みは、本町の強みであるバリエーションに富んだ温泉旅館、宿泊施設を全国にPRしました。また、東日本大震災、原子力発電所事故の発生後は、温泉や観光施設の誘客キャンペーン事業を展開し、観光客の回復に努めました。さらに、本町の桜をPRすべく、桜まつりイベントの内

容強化、関連する特殊性のある取り組みを打ち出し、さくらPR活動を行いました。

引き続き「グリーンツーリズム」「体験型の観光」「高齢者等に対応した観光のあり方」などのニーズに対応した環境整備を推進しながら、観光入込客数の増加を目指します。

更に、観光素材の再発掘をすすめ、地域ブランドを開発することによる情報発信により認知不足を解消するとともに、東日本大震災、原発事故による風評被害対策を継続して行っていきます。



▲平成25年4月の花見弁当・団子販売の様子



### 旅行がいい思い出です

**A Q A Q**  
私たちは昭和38年に結婚し、当初は  
専門農家として夫婦そろって働いて  
いました。専門農家で生活したかったの  
ですが、高度成長の波には勝てず、結局兼業  
を選び、妻も就職して休日には農作業を  
しながら生活してきました。50年を振り返  
ると一番充実していたのは子育ての時だと思  
います。苦労もありましたが、私たちも若  
く、夢もあり、一番良い時期でした。その  
ほか、いい思い出の一つとしては旅行があ  
ります。特に家族みんなでの旅行はいつま  
でも心に残っています。また、今年は今婚  
式の記念にと子ども達の計らいで憧れだっ  
たカシオペアで北海道旅行もすることがで  
き、よい思い出になりました。



氏名：関根 政治さん (74歳)  
久子さん (69歳)  
住所：母畑字堀ノ内

**A Q**  
お二人の楽しみは何ですか  
政治：絵の仲間とのスケッチ旅行が  
楽しみです。また3年前から夫婦そ  
ろって母畑そば打ち愛好会で楽しく活動し  
ています。  
久子：ガーデニングや旅行をすることが好  
きです。

**A Q**  
石川町の一番好きなどころを教えてください  
芽吹きのころの母畑温泉郷が好きで  
す。また秋の紅葉ではホテル下の湯  
付近のけやき並木が最高だと思えます。役  
場前の桜も好きです。

**A Q**  
町政に望むことは何ですか  
少子化対策です。手当て政策でなく、  
職場の確保など若者が定住できる環  
境づくりに取り組んでほしいです。

# 故郷の歩みを学ぶ

## いしかわの歴史

### 27 相次ぐ明治・大正の戦争

日本の近代は明治維新から始まります。明治政府の「富国強兵」「殖産興業」のスローガンのもと、近代工業を導入し強力な軍隊を持つことを国是としました。それは封建的なアジアを脱して、欧米資本主義列強の仲間入りをすることに他なりません。そのためには、「遅れた」アジア諸国を支配することもいとませんでした。かつての民権家といえども、「民権」よりも「国権」を重視するようになっていきました。河野広中も、吉田光一もこの呪縛から逃れることはできなかったのです。

最初の対外戦争は明治二十七年（一八九四）・二十八年の日清戦争です。これは朝鮮支配をめぐる清国（中国）との戦いでしたが、勝利した日本は朝鮮から清勢力を排除し、敗戦国が出す賠償金と台湾などを獲得しました。この戦争には石川郡から二一三人が従軍し、三四人が戦死しました。吉田光一は勝利を祝い、「天やしまめくれる海の波のうちへも、ひろき道ある君

の御世かな」と詠みました。「大やしま（八島）」は日本、「君」は明治天皇のことです。こうして戦勝国の利益はすべての国民を酔わせました。

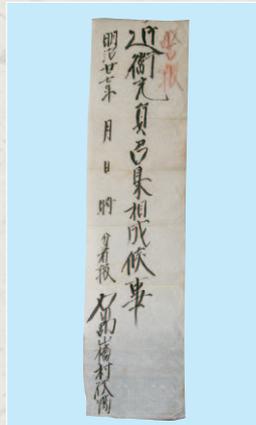
一〇年後には強国ロシアと戦い勝利しました。この日露戦争の結果が国は朝鮮（大韓国）の支配権を獲得し、やがて植民地としました。さらに南樺太の領有および遼東半島支配権と、満州（中国東北部）での鉄道・鉱山などの権利も獲得しましたが、賠償金がなかったため、国民の一部は東京で騒動（日比谷焼打ち事件）をおこしました。事件の先頭に立ったのが河野広中でした。この戦争には石川郡からは四五九人が出征し、五〇人が戦死しました。日露戦争の結果、日本は列強の一つに数えられ「一等国」になりました。

大正三年（一九一四）に勃発した世界大戦に日本も参戦しました。目的はドイツが中国で

もつていた青島などでの権利でしたが、ドイツの敗北により獲得しました。当時の石川町でも町長が町民を石都々古和氣神社に集め、「言戦奉生祭」を執行する状況でした。大戦を契機に日本経済は拡大しました。綿糸・綿布、特に生糸のアメリカへの輸出が盛んになりました。そのため、海運・造船・鉄鋼業が発展し、大正八年には工業生産額が農業生産額を上回り、日本は工業国になりました。

前号で紹介した石川最初の株式会社東光社は同四年に株式の減資を決めました。同五年にはこれを取り消し増資することになりました。経済とともに政治も変化し、明治維新以来の藩閥勢力はようやく後退し、立憲政友会や憲政黨などの政党が政治の主導権を握るようになりました。

日本の中国進出は中国民衆の反発と列国の警戒を招き、朝鮮では独立運動がおきました。さらに、大正十二年（一九二三）の関東大震災は大きな影を落としました。



山橋村日清戦争徴兵垂れ幕（『石川町史』第二巻）

# 石川桜めぐり

山神の枝垂れ桜  
沢井字山神地内



- ＊樹種 紅枝垂れ桜
- ＊樹齢 推定125年
- ＊形状寸法 樹高 24m
- ＊特記事項
- ＊お墓の隣に見守るように立っている紅枝垂れ桜で、春になるときれいな色の花を咲かせます。
- ＊見頃 4月下旬

# 石川町食生活改善推進員による 伝達料理講習会開催のお知らせ

季節の食材を使って、「高血圧予防！メニュー」を食改さんと一緒に作っていませんか？塩分測定も行います！いつも飲んでいる「みそ汁を汁椀1杯分」持参ください。

日頃、自分たちがどのくらい塩分を取っているか、この教室で調べてみましょう!!

- 生活習慣病予防(高血圧予防レシピ!)  
～健康な体をつくりましょう!～  
＜人参ご飯・車麩のカツ風・小松菜の煮びたし・漬物・みそ汁＞
- 時 間 午前9時30分～
- 持 参 品 エプロン、三角巾、  
塩分測定用のみそ汁  
(汁椀1杯分)
- 参 加 費 300円(材料費)
- 申込締切り 参加を希望される方は、  
各地区の担当者へ実施日3日前までに  
電話でお申し込みください。
- お問い合わせ先 石川町保健センター  
☎26-8416

## 日程表

日 程	会 場	担当者
11月 6日(水)	曲木集会所	相楽 ☎26-6234
11月 8日(金)	石川町公民館(荒町、 馬場町、古町、当町、松 木下、猫啼、外楨地区)	山田 ☎26-5412 竹貫 ☎26-3388
11月12日(火)	中田区会事務所	瀬谷 ☎56-1088 中溝 ☎26-4605
11月13日(水)	沢田自治センター	二瓶 ☎26-6024
11月15日(金)	山橋自治センター	遊佐 ☎26-3250
11月16日(土)	中谷自治センター	武田 ☎26-1353
11月17日(日)	竹柄集会所	山田 ☎26-5412
11月17日(日)	塩沢農業構造改善 センター	吉田 ☎26-6297
11月22日(金)	野木沢自治センター	二瓶 ☎26-6024
11月22日(金)	石川町公民館(北町、 新町、三芦、南町、高 田、新田地区)	荒川 ☎26-3344
12月 4日(水)	母畑自治センター	関根 ☎26-6469

地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

みんなの  
話・和・輪

「住み慣れたところで最期まで暮らす」

在宅での看取りを考える(2)

みなさんは、ご自分またはご家族の最期について考えたことがありますか。

「最期をどこで過ごしたいか」の問いに、多くの人が「住み慣れた家」と答えています。現在、国民の80%以上は病院等で最期を迎えています。

町では、「在宅での看取りを可能にするために」のテーマで、2回にわたり関係者による検討会を行い、実際の事例から在宅での看取りに必要な要件等を考えました。

まず、本人の「最期は家で」という意思決定、家族の理解・協力、往診してくれる主治医や訪問看護の支援、地域の理解と支え、医療と介護のチームワーク、最期や看取りについての勉強会等、大事なことがたくさん出されました。

この会議内容を踏まえて、6月から地区の会合や長寿学級等で「介護保険と最期のあり方」を考える講話を始めました。参加者の皆さんからは、「大事なことだけど、話題にしたことなかったなあ」「今の関係が大事なんだよな」「若い人とも話してみたい」等の声が聞かれます。

ご自分の最期のあり方やご家族の見送り方を考えることは、今をどう生きるかを考えることだと、改めて感じています。

「最期を在宅で…」と望む方の願いが叶えられる地域「最期まで住み慣れたところで暮らし続けられる地域」に向けて、地域のみならず、関係機関、みんなでお話し合っていきます。

●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4906

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなて、気にかかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



## 募集

### （財）福島県文化振興財団助成事業の申請受け付けについて

県民の皆さんの文化活動を支援する（財）福島県文化振興財団では、現在、平成25年度第3期分の助成申請を受け付けています。

#### ●対象事業

1. 平成25年12月1日から平成26年3月31日までに行う次の事業

① 広く県民に公開する文化活動の成果発表（美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版、映画、生活文化（茶の湯、生花、陶芸、フラワーデザイン、民族衣装、押し花等）等）

※生活文化の分野については、その行事が広域市町村圏段階レベルの組織によって行われる場合のみ助成対象となります。

② 県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業

③ 文化財の保護・保存のための

#### 事業 など

2. 平成25年12月1日から平成26年3月31日までに行う次の事業

① 東日本大震災又は原子力災害で被災した県民及び文化団体が参加する芸術文化及び伝統芸能に関する事業

② 東日本大震災又は原子力災害で被災した県民及び文化団体が伝統文化の保存・継承のために行うソフト事業

③ 東日本大震災又は原子力災害で被災した県民及び文化団体が所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業

#### ●対象者

県内に住所または活動の本拠を有する個人（県外在住の県出身者も含む）または文化団体等（商工会、商工会議所、JC等を含む）。

#### ●助成金額

助成対象経費の1/3または1/2以内の額。ただし対象事業の区分により、限度額があります。

#### ●申込方法

所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、石川町公民館の窓口へ提出してください。

●申込期限 10月31日(木)

●お問い合わせ先

石川町教育委員会

教育課 生涯学習係

☎26-12566

## 石川町子ども・子育て会議の委員を募集します

幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、子ども・子育て支援新制度が、平成27年度にスタートする予定です。（昨年8月、関連法が国会で成立しました）

このため、本町では、本年11月から子育て当事者等の意見の反映と事業の実施状況等を調査審議する「石川町子ども・子育て会議」を発足させ、住民の皆さんの子育ての状況やニーズを把握し、それに基づいた事業計画を策定するための準備を進めるなど、新制度に向けた準備をしております。

つきましては、「石川町子ども・子育て会議」で子育て支援に関する幅広い分野の方から意見を伺うため、次により会議の公募委員を募集いたします。

●委員の役割 本町の子ども・子育て支援に関する施策について、意見を述べていただきます。

●応募資格 町内に引き続き1年以上在住し、青少年の健全育成や地域の子育て支援に興味のある方。ただし、町の他の附属機関などの委員は除きます。

●募集人数 2名

●任期 委嘱の日から平成27年3月末まで

●募集期間 平成25年10月1日(火)から平成25年10月31日(木)まで

●応募方法 所定の応募用紙に次の事項を記入して、直接または郵送・電子メールにてお申し込みください。応募用紙や原稿用紙は保健福祉課児童福祉係にあります。（町のホームページからもダウンロードできます）

・住所 ・氏名 ・年齢 ・電話番号 ・経歴 ・応募の動機等

●応募先 〒963-7893 石川町字下泉153-2

保健福祉課 児童福祉係

Eメール：hoken@town.ishikawa.fukushima.jp

●選考方法 書類選考

●結果 本人宛てに通知します。

●その他 応募書類はお返ししませんのでご了承ください。

※子ども・子育て支援新制度の詳細については、石川町のホームページにアクセスして下さい。

<http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/>

●お問い合わせ先 保健福祉課 児童福祉係 ☎26-0811



### 新しい「石川小学校」の校章デザインを募集します

●募集期間  
10月10日(木)～12月10日(火)

●応募資格  
町内に在住する者、町内小学校に在学する児童生徒、町内企業等に勤務する者

●応募方法等  
応募方法など、詳しい内容は、今月別途に配布している「新しい石川小学校の校章デザイン募集要項」をご覧ください。

●お問い合わせ先  
教育課 総務係  
☎26-19134



### 労働力調査にご協力を

労働力調査は、法律で定められた統計調査で、我が国の就業状況調査です。

就業者数、完全失業者数、完全失業者などが明らかにされ、経済対策や雇用・失業対策に役立てられます。

●対象地域  
・大字中野の一部の地域  
・大字塩沢の一部の地域

●対象者  
対象地域にお住まいの方のうち、

統計法に基づき抽出された世帯の15歳以上の方

●調査期間  
平成25年11月～平成26年2月

●調査方法  
知事が委嘱した統計調査員が世帯を訪問して調査します。

●その他  
調査票に書かれた事柄は、統計法により厳しく秘密が守られ、統計以外の目的に用いられることは禁じられています。

●お問い合わせ先  
福島県統計課  
☎024-1521-17145

### 「不正軽油撲滅強化月間」のお知らせ

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さんのご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁総務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

●お問い合わせ先  
県庁総務課

☎024-1521-17205  
県中地方振興局県税部  
☎024-1935-11260



### 第3回議会報告会開催のお知らせ

本町議会では、議会活動の報告や町民の皆さんのご意見をお聞きする第3回議会報告会を開催します。

当日は、議会の報告以外にも、今後のまちづくりに生かすため『学校統合後の廃校の活用について』『放射能対策について』の意見交換を行います。

多くの町民の皆さんに参加をいただきますようお知らせします。

10月23日(水)	山橋自治センター
	中谷自治センター
10月24日(木)	石川町公民館
	母畑自治センター
10月25日(金)	野木沢自治センター
	沢田自治センター

(時間はいずれも午後7時～午後9時)

### 高齢者インフルエンザ予防接種の実施について

予防接種法に基づき、高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します。接種を希望される方は、医療機関に予約の上、接種を受けてください。

●対象者  
石川町に住所を有し、次のいずれかに該当する方

- (1) 65歳以上の方 (接種当日の年齢)
- (2) 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方 (身体障害者手帳1級相当)

●実施期間  
平成25年10月1日(火)～平成26年1月31日(金)

●実施場所  
石川郡内医療機関を含む福島県内予防接種実施医療機関

●接種回数 1回  
●接種費用  
自己負担金1,600円 (接種料金3,600円のうち、2,000円を助成します。)

※65歳以上で生保保護世帯の方は、無料(全額助成)となります。  
※石川郡外の医療機関で接種した場合、自己負担金が異なる場合があります。

●お問い合わせ先

保健センター

☎26-18416

### 石川町教育委員会の点検・評価(平成24年度施策事業)についてのお知らせ

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、効果的な教育行政を推進するとともに、町民に対する説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行いましたので、その結果を報告書に作成し、次により公表します。

- ・各自治センターでの閲覧
- ・町のホームページに掲載

### 第5回「消防ふれあいデー」のお知らせ

須賀川地方広域消防組合では、次のとおり「消防ふれあいデー」を開催します。

●開催日 10月26日(土)

●時間 正午～午後2時

●場所  
イオンタウン須賀川駐車場

●開催内容  
(1) 啓発活動コーナー  
(2) 一般家庭の消火器無料点検及び有料回収

●その他  
天候等により規模の縮小や中止する場合があります。



### 須賀川税務署 記帳説明会のお知らせ

平成26年1月から事業所得、不動産所得、山林所得を生ずべき業務を行うすべての方が記帳・帳簿等の保存制度の対象者に拡大されます。

これに伴い須賀川税務署では制度の概要や記帳の仕方等について説明する「記帳説明会」を次のとおり開催いたします。

● 営業所得・不動産所得者  
・10月21日(月)  
午前9時30分～11時30分

● 農業所得者  
・10月21日(月)  
午後1時30分～3時30分

● 須賀川市産業会館2階研修室  
・10月23日(水)  
午後1時30分～3時30分

● 石川町共同福祉施設1階  
・10月30日(水)  
午後1時30分～3時30分

● 須賀川市産業会館2階研修室

※記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細については、国税庁ホームページ (<http://www.ntago.go.jp>) に記載されていますのでご覧ください。

詳しくは、須賀川税務署にお問合せください。

● お問い合わせ先  
須賀川税務署

☎0248-175-12194

### 平成25年分年末調整 説明会のお知らせ

● 開催日 11月20日(水)

● 時間 午後1時30分～3時30分

● (開場 午後1時)

● 会場 石川町共同福祉施設1階

● 対象者 石川郡内の徴収義務者

● ※年末調整の諸用紙は、10月28日(月)から10月31日(木)の間で発送を予定しています。

● お問い合わせ先

● 須賀川税務署(源泉所得担当)

☎0248-175-12194



### 行政相談委員による 相談所を開設します

10月21日(月)から27日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、分からないこと、要望したことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

石川町においては、行政相談週間中に限らず、行政相談委員が自

宅等で相談に応じているほか、毎月石川町公民館で行政相談を行っています。

● 定例行政相談会

10月26日(土) 午前9時～正午

● 場所 石川町公民館

● 石川町の行政相談委員

● 諸岡 節男さん

(宇下泉198-1)

☎26-11460

● 竹島 君さん

(宇高田116-12)

☎26-10602

### 「労使困りごと無料相談会」 出張相談会開催のお知らせ

● 出張相談会

・10月26日(土)

● 郡山市障害者福祉センター

・10月27日(日)

● 県いわき合同庁舎南分庁舎

● ※相談時間は、午前10時から午後3時までです。

● ※事前予約も受け付けています。

● 休日電話相談会

10月26日(土)、27日(日)

● ※相談時間は、午前9時から午後5時までです。

☎024-1521-17594

● お問い合わせ先

● 福島県労働委員会事務局

☎024-1521-17594

● メール

● roudousoudan@pref.

tukushimalg.jp

### 訪問歯科診療に 関する相談に応じます

福島県在宅歯科医療連携室では、訪問歯科診療を行う歯科医院の紹介や質問・相談に応じています。

● 訪問歯科診療とは

● 歯科医院への通院が困難な方もとへ歯科医師や歯科衛生士が伺って、治療や口腔ケアを行うものです。

● 利用できる方

①寝たきりなどにより通院が困難で、在宅での歯科治療を希望する方

②病气やけがの治療、リハビリなどにより入院中の方

③介護施設等に入所中の方

など

● 治療費について

● 訪問歯科診療は医療保険が適用になり、通常の自己負担と同様の取り扱いです。(ただし、「歯科訪問診療料」等の料金が発生します)

● お問い合わせ先

● 福島県在宅歯科医療連携室(福島県歯科医師会内)

☎024-1523-13268

(受付時間 平日 午前8時30分～午後5時)

### 郡山年金事務所による予約制 の出張相談会を開催します

老齢年金及び受給者死亡に関する相談です。また、厚生年金のある方は原則、市町村の窓口で手続きができないため、出張相談をご利用ください。

● ご利用の際は事前に予約をお願いします。

● 開催日 10月24日(木)

● 出張相談会場

● 石川町総合体育館ミーティングルーム

● 相談時間

● 午前10時から午後3時まで

● 予約受付

● 郡山年金事務所

☎024-1932-13434

● ※予約電話は午前8時30分～午後5時15分までです。

● お問い合わせ先

● 町民生活課 国保年金係

☎26-19121

### 心配ごと相談

● 日時

● 10月10日(木)

● 10月25日(金)

● 午前10時～午後3時

● 場所 老人福祉センター

● お問い合わせ先

● 石川町社会福祉協議会

☎26-17693



## おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙コンクール入賞者

石川町教育委員会及び石川町青少年健全育成推進協議会では、子どもたちに命を伝えていただいた祖父母に感謝し、同時に父母を敬愛する心を育てるため、「おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙コンクール」を実施しました。町内の各小・中学校・高校からたくさんの応募があり、最終審査の結果、下記のとおり入賞者が決定しました。

なお、先月各地区で開催されました敬老会の席上で、入賞された方の中から、代表者が作品を発表しました。児童生徒たちの「感謝」や「おもいやり」の気持ちが詰まった作品に、会場からは大きな拍手が寄せられました。

入賞者一覧

	最優秀賞	優 秀 賞		優 良 賞	
小学校 1年生	角田 憂佳莉 (中谷一小)	曲山 泰雅 (野木沢小)	草野 菜月 (野木沢小)	永沼 理子 (石川小)	江尻 博亮 (沢田小)
小学校 2年生	吉田 真凧 (石川小)	鈴木 優花 (石川小)	加藤 優奈 (南山形小)	野崎 考大 (石川小)	本郷 颯大 (野木沢小)
小学校 3年生	関澤 凜 (石川小)	矢内 海佑 (石川小)	西牧 匠眞 (石川小)	渡辺 楓果 (石川小)	鮎沢 かすみ (野木沢小)
小学校 4年生	小針 雅史 (石川小)	山田 真子 (石川小)	橋本 美雪 (石川小)	太楽 岳斗 (石川小)	佐藤 秀之慎 (野木沢小)
小学校 5年生	塩田 愛莉 (石川小)	白岩 昂大 (石川小)	飯島 禎 (中谷一小)	大沼 翼 (沢田小)	矢内 悠翔 (南山形小)
小学校 6年生	鈴木 奏汰朗 (石川小)	富岡 侑晟 (石川小)	鈴木 峻太 (沢田小)	近内 貴哉 (野木沢小)	高原 涼佳 (南山形小)
中学校 1年生	小豆畑 翔 (石川義塾)	矢内 優花 (石川中)	小泉 竜麻 (石川中)	矢内 里和 (石川義塾)	和知 瑞歩 (石川義塾)
中学校 2年生	野内 佳奈 (沢田中)	松山 星花 (石川中)	目黒 美澄瑠 (石川中)	郷 琴里 (沢田中)	大島 多真枝 (石川中)
中学校 3年生	吉田 未来 (石川中)	矢吹 望帆 (石川中)	柳沼 咲香 (石川中)	小針 妃絵 (石川中)	酒井 惣伍 (石川中)
高 校	石井 岬 (県立石川)			緑川伸吾 (県立石川)	

※ ( ) 内は学校名

## 図書紹介

秋と言えば、「読書の秋」。秋の夜長を読書でゆったりと過ごしてみませんか？

図書室では、新刊、今話題の本、懐かしい本などたくさん揃えて皆さんのお越しをおまちしています。

図 書 名	著 者 名	出版社名
1. ホテルローヤル	桜木 紫乃	集英社
2. 爪と目	藤野 可織	新潮社
3. 野心のすすめ	林 真理子	講談社
4. 愛ふたたび	渡辺 淳一	幻冬舎
5. あなたの知らない福島歴史	山本 博文	洋泉社
6. 高校入試	湊 かなえ	角川書店
7. 泣き童子	宮部みゆき	文藝春秋
8. できる大人のモノの言い方大全	話題の達人倶楽部	青春出版社
9. 隠蔽捜査5 宰領	今野 敏	新潮社
10. わりなき恋	岸 恵子	幻冬舎



### ★図書室の利用時間

- ・月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
- ・土曜日、日曜日、祝日 午前9時～午後4時
- ・利用できない日 第4月曜日、年末年始 12/28～1/4

お問い合わせ先…石川町公民館 ☎26-2566 FAX 26-4992



# 国保だより

## 医療費が高額になったとき (70歳未満の人の場合)

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請して認められると、自己負担限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。

これは、同じ人が、同じ月内に、同じ医療機関に支払った自己負担額が下記の表の限度額を超えた場合、その超えた分が高額療養費支給申請を行うことにより支給されるものです。

### 1ヶ月の自己負担限度額

	自己負担限度額
上位所得者(*)	150,000円 (83,400円) 医療費が500,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算
一般	80,100円 (44,400円) 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算
住民税非課税世帯	35,400円 (24,600円)

\*上位所得者とは、国民健康保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が600万円を超える世帯の人です。

( )内は過去12ヶ月間に4回以上高額療養費の支給を受けた場合の4回目からの限度額です。

### 世帯で合算できる場合

同じ世帯で、同じ月内に21,000円以上の自己負担額が複数ある場合、それらを合算して自己負担限度額を超えた分が支給されます。

《自己負担額の計算のしかた》

1. 月の1日から末日までの受診について計算
2. 同じ医療機関ごとの計算
3. 同じ医療機関でも内科と歯科は別計算
4. 同じ医療機関でも入院と外来は別計算
5. 入院した時の食事代や差額ベッド代等は対象外

「限度額適用認定証」(上位所得者・一般の人)

「限度額適用・標準負担額減額認定証」(住民税非課税の人)を提示することで、医療機関への支払が自己負担限度額までとなります。

国保の担当窓口で申請し、交付をうけてください。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

10月10日～10月31日まで  
各自治センター等で総合健診を  
実施します。



健診の対象者には8月下旬、保健協力員が通知を配布しています。健診を受けたい方で通知が届いていない場合はご連絡ください。

健診名	対象年齢	個人負担金	健診内容
特定健康診査	40歳～74歳までの国民健康保険加入者	1,000円	尿検査、身長体重・腹囲、血圧測定、診察、血液検査、心電図・眼底検査、尿酸検査、クレアチニン検査
結核・肺がん検診	40歳以上の方	無料	胸部レントゲン検査
大腸がん検診	40歳以上の方	500円※70歳以上及び生活保護の方は無料	便潜血検査です。配布されている容器に2日間便を採って持参ください。
高齢者健康診査	75歳以上の後期高齢者医療保険加入者	無料	尿検査、身長体重、血圧測定、診察、血液検査、心電図・眼底検査
胃がん検診	40歳以上の方	500円※70歳以上及び生活保護の方は無料	バリウムを飲みます。
前立腺がん検査	50歳以上の男性	500円	希望する方は当日受付で申し込んでください。
C型肝炎	40歳以上の方	無料	
肺がん検診(喀痰検査)	40歳以上の方	500円※70歳以上及び生活保護の方は無料	
県民健康診査	19歳から39歳の方(既存健診対象外)	無料	尿検査、身長体重、肥満度、血圧測定、血液検査

\*年齢の考え方は、平成26年3月31日現在の年齢です。

\*社会保険被扶養者の方の特定健康診査は、保険者から発行される「受診券」と「保険証」があれば町の総合健診で特定健診を受けることができます。

\*がん検診は、保険者に関係なく町の検診が受けられます。

●お問い合わせ先 保健センター ☎26-8416

自殺対策予防標語  
「家族愛・地域の愛で自死防止」

# TOWN EVENT CALENDAR

石川町 10～11月の主な予定

## 今月の納期

- 10月25日(金)までに納めましょう  
町県民税 (第3期)  
国民健康保険税 (第4期)  
介護保険料 (第4期)
- 10月31日(木)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料 (第3期)

### 10月 ● October

15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	沢田地区文化祭 (20日まで) 盆栽展 (20日まで)	沢田中学校体育館 石川町体育館
20	日	石川町消防団秋季訓練 石川町芸能祭 在宅当番医	町民グラウンド 共同福祉施設 ひらた中央病院 (平田村)
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		
25	金		
26	土	石川町音楽祭	共同福祉施設
27	日	産業交流祭 在宅当番医	母畑レークサイド センター とりごえ整形外科
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

### 11月 ● November

1	金		
2	土	石川地区文化祭 (4日まで)	石川町公民館、 石川町体育館
		中谷地区文化祭 (3日まで)	中谷自治センター
		母畑地区文化祭 (3日まで)	母畑自治センター
		野木沢地区文化祭 (3日まで)	野木沢小学校体育館
3	日	山橋地区文化祭 在宅当番医	山橋自治センター 田中内科医院
4	月	在宅当番医	添田医院
5	火		
6	水		
7	木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター
8	金	子ども遊び教室 (9:30～)	中谷自治センター
9	土		
10	日	町民俳句大会 (13:00～) 在宅当番医	石川町公民館 ふらのクリニック (古殿町)
11	月		
12	火		
13	水	6～7か月児教室 (9:30～)	保健センター
14	木	3～4か月児健診 (13:00～)	保健センター



(平成25年8月1日～8月31日までの届出分で掲載希望のあった方 敬称略)

Hello baby



Condolence



氏名	保護者	住所
長谷部心碧 (誠・亜季子)	塩	沢
金澤澄怜 (誠・美月代)	塩	沢
角田大峨 (貢司・明子)	谷	沢
我妻愛空 (正隆・沙織)	猫	啼
添田葵 (大輔・栄子)	北	山形
有賀洸貴 (貴矩・岬)	塩	沢
矢内清梨 (千春・久美子)	松	木下
水戸葉月 (巧・憲子)	曲	木
佐藤涼乃 (雄士・ひとみ)	古	舘

氏名	住所	氏名	住所
瀬谷イチ	(中田)	下田京子	(長久保)
梅津榮子	(鹿ノ坂)	曲山貞男	(塩沢)
添田謙一	(北山形)	高原サダ	(山形)
小林一夫	(沢井)		
生江ち江	(塩沢)		
十文字ジュン	(南山形)		
長谷部チヨ	(下泉)		
瀬谷嘉秋	(中田)		
鈴木キン	(沢井)		
長瀬千代子	(双里)		
鈴木節男	(当町)		



# 小さな美術館

第318回  
石川  
小学校

### 【施設紹介】

石川小学校は、全校生393名で、今年創立140周年を迎えました。課外活動も活発で、「自転車部」「合奏部」「合唱部」「陸上部」「科学部」があり、県大会、全国大会の各種大会で優秀な成績を収めています。

### 「ぼくの大好きな木」



えんどう だい き  
遠藤 大輝さん  
(4年)

この木はブランコのとりにあります。せが高くて、みきが太く、葉っぱがたくさんあって、ぼくは大好きです。



### 「世界は一つ」

まえだ あや か  
前田 恵花さん  
(6年)

世界中の国旗でパズルを作りました。世界のみんながよりそって、仲良く笑顔でいることを願ひ、かきました。



### 「夏の思い出」

い が り さ や か  
猪狩 咲也香さん(2年)

夏休みに見た花火がきれいだったのと、今年もにわでプールあそびができたらいいなあと思ってかきました。



### 編集後記

〇〇の秋という言葉があります。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…、人それぞれ秋の楽しみ方は違いますが、秋は何かを楽しむのに適した季節だと思います。私は読書の秋を楽しみたいと思います。広報紙を作っていると、文章力や発想力のなさに時々がっかりします。読書をして、文章力や発想力が少しでも豊かになればと思います。みなさんはどんな秋を満喫しますか。(佐久間)

### 町民憲章

- 1.自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう

### みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長 (広報無線の声)

沢田小学校 6年 郷 平さん



- Q. 毎日の通学などで気をつけていることは？
- A. 曲がり角をわたる時に、車が来ないか左右をきちんと見てからわたっています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. ぼくは食べた人を笑顔にできるパティシエになり、みんなを喜ばせたいです。

### 表紙の写真

沢田児童館に通う大越 暁人(あきと)くん、祖父の喜満さん、祖母のクニ子さんです。



### 町の人口

●9月1日現在住民基本台帳● ( )内前月比

	16,884人	( △19)
男	8,222人	( △10)
女	8,662人	( △9)
世帯数	5,741戸	( 2)